

デザインファブリケーション拠点（吉田キャンパス）利用ガイドライン（'14Sep.02改定）

I. デザインファブリケーション拠点（以下、DCB: design creative base）入室について

1. 入室には、鍵（＊１）が必要です。別紙「鍵貸出基準」を参照してください。
2. 使用時間は原則以下の通りです。時間外使用は、デザイン学プログラム参加専攻等（＊２）教職員が同席するFBL/PBL、あるいは別紙「使用届」を提出して許可された場合に限りです。
平日 8:45～18:00

II. スペースや機器の使用・予約について

利用できるスペースは別紙「利用ガイド」、利用できる機器は別紙「機器一覧」の通りです。機器には危険度に合わせて3つのクラスがあり、それぞれに使用講習が必要です。

1. 使用できる人

- ・鍵（＊１）所持者
- ・デザイン学プログラム参加専攻等（＊２）教職員
- ・その他、デザイン学プログラムに関連する活動を目的とする人

2. 予約方法

参加専攻等（＊２）教職員は、スペース・機材ともに、別紙「使用届」の書式で下記連絡先宛メールで使用の予約ができます（予約状況は <http://www.design.kyoto-u.ac.jp/facility/yoshida.html> で確認できます）。

- ・予約はデザイン学の授業・イベントを優先します。それ以外は先着順です。
- ・予約キャンセルは速やかに行ってください。
- ・予約申請者は使用責任も負います。他に使用責任者を立てる場合は、使用届に明記してください。

3. 使用責任者

- ・イベントや講義参加者の入退室を管理してください。
- ・鍵を持たない人だけがDCBに残ることのないようにしてください。
- ・参加専攻等（＊２）教職員不在でDCBを使用する場合、利用者に本利用規則を遵守させてください。
- ・DCBに学生が一人だけ残るとき、機器の使用を禁止してください。
- ・機器・機材を破損・紛失した場合、状況によっては修理費等を負担していただくことがあります。

III. 機材・消耗品・資材について

- ・資材は基本的に使用責任者が自ら使用する分を持ち込んでください。
- ・3Dプリンター用など、材料の調達が困難な場合は、下記連絡先にご相談ください。
- ・使用後は、成果物も含めて持ち出し、現状復帰してください。
- ・切削機器などの消耗品は、DCB内にある消耗品を利用可能とします。交換が必要な場合、また消耗品を使い切った場合は、下記連絡先に連絡してください。
- ・貸出を受けた物品は、全ての物が揃っていることを確認の上、返却してください。
- ・機器・機材を破損・紛失した場合には、速やかに使用責任者と下記連絡先に報告してください。

V. 諸注意

1. 使用者・参加者の持込品・貴重品の紛失・盗難・損傷に関してデザイン学ユニットは一切責任を負いません。
2. 時間外利用の際、ドアに物を挟むなどして開けたままにしないでください。
3. 機器・備品・消耗品をDCBから持出すことは原則禁止します。
4. DCBには危険性の高い工作機械があります。使用に当たっては、使用責任者の指示を必ず守ってください。万が一怪我や事故が起こった場合、速やかに使用責任者と下記連絡先に報告してください。
5. 最終退室者は機器・電灯・エアコンをOFFにし、施錠を確認してください。
6. 荷物の運搬・搬入出・預かりについては、事前に下記連絡先にご相談ください。

* 1：職員証や学生証への登録,あるいはカードキー

* 2：情報学研究科（知能情報・社会情報・数理工学・システム科学・通信情報），工学研究科（機械理工・マイクロエンジニアリング・航空宇宙・建築学），経営管理大学院（経営管理），教育学研究科（教育科学），ならびにデザイン学ユニット.

<連絡先> yoshida@design.kyoto-u.ac.jp

<緊急連絡先：デザイン学ユニット事務室> 075-753-3583